

やしま

広報 矢島

6月

平成13年第542号

編成・発行/矢島町企画商工観光課 毎月1日発行
秋田県由利郡矢島町矢島町 20 TEL 0184-55-4952
印刷/高瀬館印刷所 FAX 0184-55-2157
Eメール yashima@town.yashima.akita.jp
ホームページ <http://www.town.yashima.akita.jp>



5月21日(月)真夏のような日差しの中、小学校4年生70名がアユの放流を行いました。今年は6～7センチに成長した稚魚4万匹の放流となりました。今回を含め3箇所で放流が行われ、計12万匹が子吉川に放流されます。

大きく育ててね!!

今月の主な内容

- | | | | |
|-------|------------|---------|-------------|
| P 2・3 | モンゴル国大使講演会 | P 4 | 東海林良介氏勲四等受章 |
| P 6 | 町民運動会 | P 8 | がんばれ矢中健児 |
| P 12 | ほけんだより | P 14・15 | 情報コーナー |



講演するモンゴル国大使、ソドブジャムツィン・フレルバートル氏

モンゴル国大使

来町

記念講演会・馬頭琴演奏会 開催

このたび矢島町ではエコミュージアムによる町づくりと花立観光施設の目玉として、日本モンゴル親善協会を通じてモンゴル遊牧民住居「ゲル」を2棟購入しました。

これを機に矢島町とモンゴル国の友好を深めることとなり5月14日(月)駐日モンゴル国特命全権大使ソドブジャムツィン・フレルバートル氏夫妻が来町されました。

一国の大使が来町されるのは矢島町では初めてとなりました。

この日は快晴で、気温も全県2番目となる28・3℃。霊峰鳥海山も美しい姿を見せ、大使夫妻の来町を歓迎しているかのようでした。

記念講演会は、日新館大ホールで午後1時30分より行われ、中学生80名、高校生120名を含めた約300名の参加で行われました。講演会に先立ち大使夫妻に歓迎の花束がわたされたあと、記念品の交換が行われました。モンゴル大使とモンゴル親善協会からは、モンゴルの草原を描いた絵画、矢島町から大使には漆器生駒塗の皿が贈呈されました。

講演会は「モンゴル国と日本」と題して行われ、モンゴル国の位置はロシアと中国の中間にあり、国土は日本の4倍、人口は日本の1/50(245万人)で人口の半分が18歳以下である。若者の国モンゴルと説明がありました。

モンゴルは13世紀にジンギスハンにて統一、社会主義国が10年前に民主化となり現在に至っている。歴史は古いが新しい国、若い国であると強調されておりました。

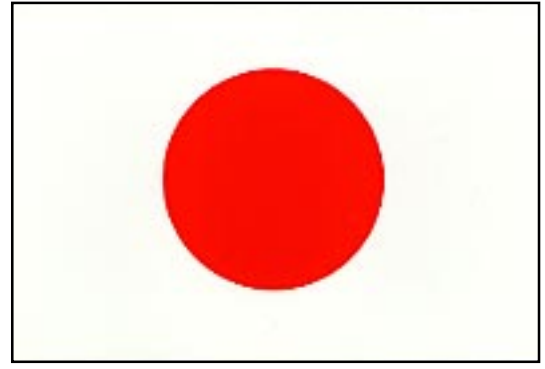
「民主化となり経済情勢が苦しいときに一番最初に援助してくれたのが日本でした。これからも日本とモンゴル国との友好を支えていきたい」と大使は語られておりました。

国が歩んできた歴史や新生モンゴル国の現在の国内情勢と遠い祖先が同じ民族であったことなど貴重な講演をいただきました。

講演の後、モンゴルについての質問には中高生から「私たちにできる援助がありますか」、「ゲルの長所と短所は」、「モンゴル国旗の意味は」などの質問があったりするなど、モンゴルへの関心が深まったようでした。「遊牧民の子供達は学校へはどのように通って



モンゴル遊牧民住居「ゲル」



いるのか」の質問には「馬に乗って学校まで通っている」との答えでした。



モンゴルについて中学生の質問

講演会終了後には、モンゴル遊牧民の伝統楽器「馬頭琴」の演奏会が行われました。

「馬頭琴」は馬の尾毛を束ねた弦を弓で擦る楽器で、その起源については様々な伝説があります。何らかの企みによつて愛馬を殺された人物の悲しみの心が馬の亡骸を楽器にしたとあるという筋立てになつていたので、馬頭琴の先端には必ず馬の頭が刻まれています。

今回来町された演奏者は、イワノフ・アマルトヴィシン氏とシャラブ・アイルディン・ボルドバードル氏。二氏は、NHKスペシャル「モンゴルラリー」、「皆既月食」等のテーマ

曲を馬頭琴で演奏するなど活躍されております。

会場の皆さんは、なかなか聴くことのできない馬頭琴の演奏に、遠い祖先の思い出や大草原を走る馬をイメージしながら、美しい音色に魅了されておりました。

演奏会終了後、日新館前に設営されたゲルの設営セレモニーが行われ、モンゴルのお茶「スーテーツアイ」が振舞われました。

ゲルの説明は日本モンゴル親善協会事務局長、柳澤徳次氏により行われモンゴル遊牧民の生活や文化についても説明がありました。



「ふるさと矢島」での

馬頭琴の演奏

このあと、大使夫妻はTDK-ACC矢島工場を視察。馬頭琴演奏者は特別養護老人ホーム「ふるさと矢島」を訪問し、日本の唱歌「ふるさと」や「赤とんぼ」なども加えて演奏されました。演奏終了後には入所されている方から「感激しました」、「頑張つて下さい」と声をかけられ握手を交わされておりました。

夕方5時30分から矢島ロータリークラブ主催による歓迎レセプションが開催され、ロータリークラブを始めとする関係者は大使夫妻を囲み歓談し、おりました。

2日目は、花立牧場公園をはじめ海山5合目祓川を視察しました。大使は、5月の中旬に日本で雪上を歩いたのは初めてで、モンゴルの人に話をしてもらえたと信じてもらえませんでした。大使夫人は雪溪に孫の名前を足跡で書き残すなどして鳥海山の自然を満喫しておられました。

この後、この春オープンした「ミルジー」や「やさしい王国」などを視察し午後の便で秋田を後にしました。



鳥海山祓川でのスナップ

矢島町のまちづくりの基本理念であるエコミュージアム構想「自然と共生する町づくり」の一貫と花立牧場公園観光施設の目玉として「ゲル」購入がきっかけとなりモンゴル国大使が来町しました。

今後、矢島町とモンゴル国との友好関係が発展し、交流の場も広がっていくことと思



東海林良介氏 勲四等瑞宝章受章

春の叙勲の受章者が発表され、矢島町からは東海林良介氏（新所）が受章され4月29日、皇居において勲四等瑞宝章が授与伝達されました。長年の教育振興に対する多大な功績が認められたものです。



受章された東海林ご夫妻

岡農林専門学校農科を卒業、昭和23年7月秋田県立矢島高等学校教諭として赴任して以来、同校に25年8ヶ月、秋田県立西目高等学校教頭7年、秋田県立増田高等学校校長2年、秋田県立矢島高等学校長4年、計38年8ヶ月にわたり教育の発展に多大な貢献をされました。退職後は昭和62年10月から63年5月まで矢島町教育委員を務め、地域の教育行政の推進に大いに貢献・尽力されており、さらに平成元年11月から平成5年11月までの4年間は、矢島町助役として地方行政に携わり、住民の福祉の向上に尽力されました。

福祉相談員

委嘱される

この度秋田県知事より、平成13年4月1日から平成15年3月31日までの2年間の任期中で、次の方々がそれぞれ福祉相談員に委嘱されました。

◎知的障害者相談員

三浦 辰雄（木在）

TEL 55-2994

◎身体障害者相談員

佐藤 定男（田中）

TEL 55-3199

佐藤 昭三（七日町）

TEL 55-2855

いずれの方々も、障害者福祉の増進に熱意をもっておられる方々で、町民と行政とのパイプ役として、相談業務にあたります。どうぞ、気軽に御相談下さい。

鳥海山山開き 安全祈願祭



関係者によるテープカット

5月1日（火）鳥海山登山口（祓川）において、鳥海山山開き安全祈願祭が行われました。またとない天候に恵まれたこの日は、来賓、関係者、一般客約80名参加のもとシーズン中の無事故、無災害を願って神事がとり行われました。

テープカットの後、町長からは、「今年も連休から多くの登山客でにぎわっております。是非たくさんの方に鳥海山に親しんでいただきたい。これからは楽しんで登山できるようにルートの開発等を行って

いきたい。」と、あいさつがありました。

石巻市から来た方は、「朝5時に起きて来ました。すばらしい鳥海山を見ることができてとてもよかったです。」とカメラを片手に鳥海山を眺めていました。他にも、埼玉や神戸からも来ている方々もおり、待ちに待った鳥海山のシーズン到来を告げておりました。

やしま駅の市・

酒蔵の市開催

5月3日（木）矢島駅前において、やしま駅の市・酒蔵の市が開催されました。このイベントは矢島駅・インフォメーションセンター・酒蔵を接点に矢島駅前活性化実行委員会が企画実行し、地域の活性化を図るため特産品の紹介や販売を行い、昨年に続き今年で2年目となります。

午前10時にテープカットなどのセレモニーの後、きき酒

スタンプリー、雪室貯蔵純米生酒タンクの開封、社会派シンガーソングライター・中村ブン・ライブコンサート（2回）が行われました。

また、本荘よりおぼこ号の無料運行も実施され、到着したお客さんにスマイルのメンバーによる歓迎の踊りが披露され、おおいに賑わいを見せていました。



酒蔵の内部
きき酒スタンプリーでの行列

矢島町を視察

5月9日(水)、アメリカ合衆国カリフォルニア州のロータリークラブから研究グループ交換(外国のクラブとホームステイや職場見学などを通じ相互の国際理解を深めるもの)として6名が矢島ロータリークラブを訪問いたしました。

グループは、ロータリークラブ会員の案内でインフォメーションセンターをはじめ、祓川やミルジー・バイオセンター等を視察し、施設職員の説明を熱心に聞いておりました。



駅前「ゲル」の前で記念撮影

6名はそれぞれ仕事をもっている方々で、自分の仕事に関連することや興味のあることにはいろいろな質問をしておりました。中でも、食肉販売の仕事をしているサマンサ・ソービーさん(26歳)は、ミルジーの牛乳ビンについて「サイズはたくさんあるのか。なぜ紙パックでなく、ビンを使用しているのか」と質問。「サイズは900mlと200mlの2種類。環境に優しいリサイクルとすることでビンにしています」との答えにうなずいておりました。

特産品のひとつであるミルシユには牛乳からできていることに驚いておりましたが、「とてもおいしい。これは輸出しているのですか」という質問もありました。

最後に、歴史交流館「道益苑」を見学した後、「八森苑」でお茶会が催され、床の間や茶道具のお話に真剣に耳を傾け、実際にお茶の点て方も体験し充実した一日を過ごされました。



ロータリークラブの皆様大変ご苦労さまでした。



戸籍事務のコンピュータ化

6月18日サービス開始!!

矢島町では、住民サービスの向上を図るため戸籍謄本、抄本の発行などの戸籍事務をコンピュータ化し、6月18日からサービスを開始します。

戸籍事務は戸籍制度発足以来、和紙の戸籍原本を基礎に行われてきました。そのため、タイプライターでの記載、コピーによる謄本・抄本の作成や証明書の発行など、多くの手作業と時間を費やし、また、申請された戸籍を探し出すための作業にもかなりの時間が必要でした。

今後は、このコンピュータ化によって以下のように変わります。

- ★待ち時間が短縮されます
- ★見やすく、わかりやすくなります
- ★証明書がA4版横書きになります
- ★偽造防止のため特殊用紙になります
- ★名称が変わります

	従来	今後
個人の証明	戸籍抄本	個人事項証明
全員の証明	戸籍謄本	全部事項証明

なお、手数料は従来通りです。

・戸籍	1通	450円
・除籍 ・改製原戸籍	1通	750円

〈今月号のひとコマ〉

ピカピカ1年生

歯科健診 (5/22)



虫歯はあるかなあ?

第28回

町民運動会



この化粧どう！



新記録達成のガッツポーズ

5月27日(日)第28回町民運動会が町民多数参加で開催されました。当日は気温も上がらず、雨が降りだすあいにくの天気となりましたが、全17種目の競技が行われ、対抗種目では選手と応援団が一体となって熱戦を繰り広げられました。参加者の皆さんご苦労様でした。

力の入った綱引き



優勝した佐藤直和さん

主な種目の結果は次のとおりです。

○総合

- 1位 郷内・御嶽・郷内団地チーム
- 2位 八ツ杉・持子チーム
- 3位 九日町チーム

○綱引き

- 1位 須郷田・成沢・田沢チーム
- 2位 水上チーム
- 3位 九日町チーム

○男子リレー

- 1位 郷内・御嶽・郷内団地チーム
- 2位 木在チーム
- 3位 新所チーム

○女子リレー

- 1位 新荘チーム
- 2位 八ツ杉・持子チーム
- 3位 城新チーム



男子リレーの熱戦



宝物を持ってゴールへダッシュ

『全町クリーンアップ運動』

目立ちます
後をたたないポイ捨て

このほど、町内全域において交通安全全町クリーンアップ運動が行われました。

国道、県道沿いには多くの空き缶のポイ捨てが目立ち、各町内で早朝より子ども達も大人と一緒にゴミ袋いっぱい空き缶等を拾い集めていました。

当日の収集量は約1・5tと昨年より減少しましたが、

これは「全町クリーンアップ運動」前に企業等の清掃ボランティア活動が行われたこともあり、実際の量はほとんど変わっていないのが現状です。

中には、危険物として取り扱われているプロパンボンベや、4月から施行された家電リサイクル法で粗大ごみとして出すことできなくなったテレビなど『大変悪質な不法投棄』と思われるものもありました。

今後も、町並みにゴミの落

ちていない「きれいな街」を目指して一人ひとりの更なるご協力をお願いします。



ポイ捨てはやめましょう!

『交通安全宣言』今年度の無事故を誓い

春の全国交通安全運動期間中は無事故で過ごすことができましたが、その後町内において物損・人身事故の発生がわずかな増加傾向にあり、猶予のならない状況となっております。

今後、交通事故に遭わないよう十分注意しましょう。

『交通安全宣言』

全文

21世紀に当たり、思い願うことは、全町民が安全に安心

して暮らせる社会の実現であります。

そのためには、年々増加する交通事故を抑止するため、交通安全意識の向上と交通安全思想の高揚を図り、次のことを守ります。

- 一、シートベルト並びにチャイルドシート、ヘルメットの着用の徹底に努めます。
- 一、無謀運転の防止と飲酒運転の徹底追放に努めます。
- 一、家庭、職場、学校、地域において、子どもと高齢者の交通事故防止に努め、交通

安全活動を積極的に推進します。

以上3点を交通ルールとマナーを基本として守ることを全町民と共に、宣言いたします。



シートベルトはしっかりと

シリーズ

「大人が変われば

子どもも変わる」①

今、私たち大人が変わることの意味

(青少年育成国民会議より)

「子どもは、社会を映す鏡」そんな考え方に立つてみると、私たち大人がしなければならぬことがたくさんあります。まず、大人自身が変わること、そして、子どもたちを温かく見守り、支えてあげること。身近にできることから一緒に始めましょう。

青少年育成国民会議では、「大人が変われば、子どもも変わる」という運動を実施しています。その背景として、子どもたちが大人の見方を信用していないということがあります。

青少年の意識調査によると、日本の最も悪いところは「学歴しか重視しない」点だと考えています。あるいは、自分たちが一生懸命考えたことを大人はちっとも聞いてくれない。こうした不満がたくさん出てきます。こういう意見を聞く

と、大人が変わらなければ、子どもも変わらないと感じるからです。

「大人が変わる」ために具体的にどんなことができるのか？

まず、大人が「自分自身を省みて、子どもの手本になる」ということです。そして「子どもと対話する」、つまり地域の子どもと顔つきをしようという事です。三つ目は「社会環境の改善」です。青少年を取り巻く環境改善のため、国の施策として基本法の準備を進めています。

青少年育成運動由利地方推進連絡協議会においても、青少年健全育成のためには家庭での会話の必要性が話し合われました。

家庭であいさつをする、よその子にも積極的に話かける等身近なことから始めましょう。

キャプテン氏名

(地域名)

①どんなチームですか

②大会への抱負

がんばれ! 矢中健児

～キャプテンが語る総体への抱負～

〈6月23日(土)～24日(日)〉

卓球男子



高橋 裕輔 (大川原)

- ①楽しいチームです
- ②最後まで集中力をもってプレイしたい



サッカー



土田 慶太 (山 寺)

- ①明るく元気なチームです
- ②まずは1勝を目指してがんばります

ソフトボール



佐藤 千尋 (持 子)

- ①2年生が明るくて、レベルアップのチームです
- ②とりあえず1勝を目指してがんばります

ソフトテニス



清水愛夢美 (豊 町)

- ①みんなが仲良くまとまりのあるチームです
- ②1分、1秒でも長くコートに立っていただけるよう普段の練習から緊張感をもってがんばります

卓球女子



柿崎 純子 (上 原)

- ①明るいチームです
- ②春季大会の屈辱をこの大会で晴らし、県大会出場を目指したい

剣道女子



真坂 聖子 (田中町)

- ①みんな仲良く何に対しても真面目なチームです
- ②秋季・春季大会で取れているので今回こそは必ず優勝します

剣道男子



佐々木 求 (沢 内)

- ①集中力が学校一番あるチームです
- ②去年は3位だったので、今年は久しぶりに優勝旗を持ってきたい

野 球



茂木 友宏 (坂之下)

- ①やる時はやるチームです
- ②春季大会のくやしさを克服して優勝目指してがんばります

バレーボール



三浦 沙記 (木 在)

- ①昨年より決定打を打てる選手がいっぱいいるチームです
- ②ベスト4を目指してがんばります

やしま空手道児 清掃ボランティア

このほど、やしま空手道児が恒例のボランティア活動を行いました。例年ですと町内のカーブミラー磨きを行っておりましたが、今年は日頃練習でお世話になってる青少年ホームの窓拭きとなりました。子供達は、感謝の気持ちを込めて一生懸命磨いておりました。管理人のおじさんにも大変喜んでいただき、子供達も大満足の様子でした。きれいになった青少年ホームでの練習に、なお一層熱が入ることでしょう。



ホームの窓ピカピカになったよ！

いつもありがとう

ボランティア活動

5月17日(木)に東北電力(株)矢島サービスセンターと矢島、鳥海地区電気工事店が共同で信号機の清掃を行いました。交通信号機は東北電力、

歩行者信号機は電気工事店の方々が清掃を行い、地域の交通安全に協力しております。この地域協調活動は平成10年より実施され今年で4年目となります。

交通安全に一役

豊町交差点



交通安全にご協力ありがとうございます

スポーツ少年団 全国表彰

全国表彰

4月27日、県スポーツ少年団表彰式が秋田市で開催され、本町の少年団が日本スポーツ少年団顕彰を受賞しました。

これは、昭和45年9月の団本部設置以来、30年に渡る様々な活動実績と共に、指導者の資質向上と母集団の活性化に努めてきたことが顕著と認められたものです。式では、団を代表して東海林晃(下山寺)本部長が受賞しました。この受賞を契機として、今後益々、地域の教育活動として、青少年の健全育成に貢献していくことを期待しています。



受賞される東海林本部長

中学校春季大会成績

卓球	男子団体	準優勝	木田茂	卓也
	個人	優勝	松田高橋	進幸
		3位	佐藤高橋	和健
		5位		太裕
	女子団体	3位	柿崎	純子
	個人	5位	松田	美知
剣道	男子団体	準優勝	佐藤	将広
	個人	3位	島出	羽
野球	ソフトボール	0-6	島出	25
	サッカー	0-6	仁賀保	利
	バレー	0-2	島出	金浦
		2-0	島出	本荘
		0-2	島出	南
テニス	個人	沙緒・佐藤	由希	絵
	阿部	3回戦	進出	組

東北実業団ソフト

ボール大会開催される

5月19・20日に東北実業団男女ソフトボール選手権大会が男子5チーム、女子3チームの参加で開催されました。各県を勝ち抜いてきたチームの試合ということもあり、高レベルの試合が展開されました。

当町では平成19年秋田国体で成年女子ソフトボールの開催地と決定しておりますので、国体成功へ向けてよいステップになったと思います。

- 男子 優勝 東洋通信機(福島)
- 準優勝 航空自衛隊松島(宮城)
- 3位 陸上自衛隊弘前(青森)
- 女子 優勝 アルパイン(福島)



オリンパス対アルパイン福島県同士の戦い

147日で

無火災ストップ

先月号でお知らせしました「無火災の記録」でしたが、4月28日から29日にかけて原野火災が続けて3件発生し、連続無火災が147日でストップしました。

今年も、乾燥した日が続き、県内では原野火災が相次いで発生しており、火災の原因の

多くは、農作業中の野焼きの火が草木に燃え移るなどして広がっていくものでした。農作業中に野焼きする場合は消防署への届出が必要です。また、乾燥注意報等が発令されている場合は、極力避けるなど無火災の町を目指し火災予防をしていきましょう。

矢島協力会12年度決算報告

由利高原鉄道矢島町協力会の平成12年度決算が5月29日（火）日新館研修室において、役員会及び総会にて決定しましたので、会員であります町民の皆様にご報告致します。

鳥海山ろく線の乗車人数が年々減少しております。減少に歯止めをかけるためにも、「おらほの鉄道」にご乗車下さいますようお願い致します。

平成12年度収支決算書

収入金額 支出金額 残金
172,297 - 172,297 =0

1. 収入の部 単位：円

項目	予算額	決算額	増減	摘要
1町補助金	65,626	65,626	0	
2繰越金	107,104	107,104	0	
3貯金利息	270	67	△ 203	
合計	173,000	172,797	△ 203	

2. 支出の部 単位：円

項目	予算額	決算額	増減	摘要
1賃金	163,000	161,930	△1,070	清掃除雪
2需用費	10,000	10,867	867	消耗品
合計	173,000	172,797	△ 203	

ふれあい農園開園

平成13年度のアグリファームふれあい農園が5月1日から開園いたしました。

開園当日は、新田先生より作付講習会が開かれ、熱心な会員からいろいろな質問が出ておりました。

今年も5月15日より保育園、小、中学校で作付を行っておりますので、今から収穫が楽しみです。



作付けを行う小学生

〈活躍の記録〉



鳥海町卓球大会入賞者

◎第18回鳥海町卓球大会 (5月6日)

- 小学校男子
3位 小番 謙 (6年)
3位 三浦 公貴 (6年)
ベスト8 草野 葵 (6年)
ベスト8 麻生 翔 (6年)
ベスト8 佐藤裕喜 (5年)

小学校女子 準優勝 金子 稚奈 (6年)

- ベスト8 金子麻里奈 (6年)
ベスト8 柴田 裕未 (6年)
ベスト8 金子 俊恵 (4年)

◎第35回本荘市由利郡少年剣道大会 (5月3日) (勤労者体育センター)

- 小学校
個人男子
三位 佐藤 薫 (6年)
個人女子
三位 佐藤綾子 (5年)
団体男子
三位 矢島スポ少A
団体女子
三位 矢島スポ少

『水を大切に』

水道週間

6月1日から7日までは、『水道週間』です。

もうすぐ真夏、水に親しむ季節がやってきます。水道の水は、飲み水、料理、洗濯、水洗トイレなどで使われ、私たちの生活を支え、うるおしています。

日頃の水の使い方、もう一度見直して上手に水を使いましょう。

みんなの善意

◎社会福祉法人矢島町社会福祉協議会

次の皆様から社会福祉事業のため役立てて下さいとして寄付金を寄託されました。厚くお礼申し上げます。

- 水 上、畑沢 忠様 (御母 堂ヲサト氏香典返し)
- 水 上、鈴木良一様 (御母 堂 キクノ氏香典返し)
- 七日町、佐藤棟一様 (御母 堂スミ氏香典返し)
- 山 寺、佐々木敏雄様 (御尊父幸一郎氏香典返し)
- 大川原、佐々木信弘様 (御母堂キヨ氏香典返し)
- 新 所、太田理子様 (御主人直哉氏香典返し)

こちら情報センター 上半期のIT講習まもなく終了!!

新聞やテレビ等でパソコン普及率が、2世帯に1台までになったと言われ、iモード等も含めたメール、インターネットの利用率も加速度的に増加し、メール利用は日常当たり前ようになりました。

「国民誰もがインターネットをできるように」を合言葉に、今年1月22日から始まったIT講習会も、すでに3コース

9回の講習で、一般43名、シニア32名、レディース37名、延べ112名の方が受講されました。

募集した際には、女性や高齢者の受講申込が目立つなど思った以上の感心の高さに驚きました。受講者に受講理由を聞くと「話題になっているものをやってみたい」「パソコンに触ってみたい」などがあり、新聞、テレビでの報道の影響が大きいと思いました。

受講生の中には、講習が修了すると、さっそくパソコンを購入し、インターネットを楽しんでいる方も見受けられ、IT講習の効果が現れてきております。

上半期の講習は、6月に開催される2回の講習のみとなりました。受講を希望されている方には、下半期の講習までお待ちすることになりま



すが、9月後半にはひきつづきIT講習を再開いたします。

早めの受講を希望される方には、6月の講習がまだ若干空きがありますので希望される方は下記までお申し込み下さい。

一般コース

6/10、6/16、6/17、6/23(4日間)

申し込み先 矢島町日新館(56-2203)

★6月の配信予定★(TV電話)

○敬老会(6/8)

TV電話への配信を希望される方は、役場企画商工観光課(55-4952・TV電話55-4965)へお申し込み下さい。

また、不明な点やTV電話に関することについても同課にお問い合わせください。

TV電話ビデオ・オン・デマンド装置
下記電話番号にダイヤルすることにより各種情報が見られます。

行政・福祉情報 29-5020

観光・イベント情報 29-5021

公共施設予約状況 29-5032

ホームページアドレス

<http://www.town.yashima.akita.jp>

メール

kikaku@town.yashima.akita.jp

第三一回

てるき忌俳句大会

古里の日の香土の香わらび山 豊島 昭二
穴覗き蛙と目合う狭庭かな 五十嵐勝子
大間崎海まなかいの花吹雪 佐藤真都子
山みどり振り向く過去やてるき 佐藤トキ女
の忌 村上 政彦
薯の芽の小言厨に季の移り 佐藤トキ女
親の夢大きくはらむ鯉のぼり 佐藤 勝男
整理田の端に水仙ゆらり咲く 正木 禮子

てるき忌の寺苑新緑あふれおり 佐藤木の美
花に酌む我に良き友良き師あり 井島 竹波
ホームに見る鳥海山や鯉幟 金子 京子
吟詠も流るる宮や若葉風 佐藤柳四郎
結納を受けし庭園白つつじ 鞍馬 賢治
咲き誇る藤に大柵添えてやり 齋藤 茂
高原を句碑見守りててるきの忌 齋藤 瑞
てるき忌や囀り遠く近くあり 佐藤アヤ子
粽結う姉妹は母を語りつつ 北島やす雄

第三二一回

矢島短歌会四月例会

講師選歌 藤田 嘉樹

級友の大方歴戦の勇士なり鼠や トカゲを食い生き来しと 佐藤 ヤス
八十歳過ぐる命を頂きて今日彼岸会の当番おえる 佐藤 ヤス
吉日に花嫁を乗せ柳川に長持歌の河面にひびく 佐藤アヤ子
とめどなき涙をこらえわが母の柩に釘を今し打ちけり 佐藤 洋子
「春よ来い」童謡きこゆ亡き妹と二階の窓に歌いし浮かぶ 富田 かよ
逝きし息の好みし柄のネクタイを子にさわる如時折りさする 土田 マサ
友よりの「桑茶」飲みつつ思い 伊東 房代
おり絹に織らるる蘭玉の白 佐藤 幸子

早春のふる里の味ひろこ汁ばん 東海林つね子
けの空揚げ夕餉が生きる 金子 四郎
枝先が雪を被ぎて蕾ごとややし 金子 四郎
なだるる庭隅の梅 藤田 嘉樹
香かぐわしき金柑を添え久々に 金子 京子
鹿児島の友の便り届きぬ 藤田 嘉樹
講師詠 藤田 嘉樹
篝かがり火に片頬を染め入選の 金子 京子
君朗詠を目をつむり聞く 藤田 嘉樹
◎郡市観桜短歌大会 入選
妹を背負い廊下に級友の授業眺めしわれの少女期 茂木富子
◎彌高神社献詠 入選
娘の頭なでし感触かえらせて髪のほつれし雛をととのう 五十嵐勝子
さしこめる雪の明りも掬うがに 佐藤真都子
息をのむ中和紙漉かれゆく 佐藤真都子

ほけんだより

〈健康シリーズ〉

基本健診が始まります。6月5日から保健センターを会場に基本健診が始まります。

健診では、身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査の他心電図や眼底検査も実施します。定期的に病院にかかっていない方はぜひ受診されることをお勧めします。

また、昨年度から実施しております「前立腺がん検診」も同時に実施します。基本健診で採血した血液を利用しますので、受診者に特に負担はかかりません。

前立腺がんは年齢の上昇とともに多くなるもので、将来的に男性のがん死亡率のトップになると予測されています。しかし、今回実施する検査で早期発見が可能となり昨年実施した結果病気が発見された方や治療につながった方が受診者の約1割にみられました。今年度は50歳以上男性の基本健診受診者で希望される方を対象に実施します。なお、健診の一部負担金として一人千円、前立腺がん検診を受診する方は別途千円がかかります。

平成13年度基本健診日程表

会場 保健センター
受付時間 12時30分～13時

実施月日	対象地域
6月5日(火)	矢島町 丸森 水上 上の山 小杉沢 谷地沢 桃野
6日(水)	田中町 新丁 館町 七日町
7日(木)	山寺 下山寺 荒沢
11日(月)	豊町 栄町
12日(火)	新道 羽坂 城新 小田 沖小田 小田住宅 築館
13日(水)	川原 小坂 田中 砂子沢 杉沢 沢内 小坂戸
14日(木)	木在 持子 八ツ杉 中山 上野 上野平 長泥 十二ヶ沢 軽井沢
15日(金)	中屋敷 上新荘 坂之下 坂之下郷内
18日(月)	大川原 金ヶ沢 上原 九日町
19日(火)	新町 新所 元町郷内 御嶽 田沢
20日(水)	須郷田 成沢 矢越 針ヶ岡 熊之子沢 濁川

※ 割り当て日以外でも、都合の良い日に受診して下さい。

食中毒予防強化月間

(平成13年6月1日から6月30日)

- ① 買い物は清潔な店で新鮮なものを買きましょう。
- ② 生鮮食品などを買ったらまっすぐ家へ持帰りましょう。
- ③ 卵の鮮度、取り扱いに注意しましょう。
- ④ 冷蔵庫、冷凍庫の詰めすぎに注意しましょう。
- ⑤ 手は十分に洗い、清潔なタオルで拭きましょう。
- ⑥ 食品の加熱は十分にしましょう。
- ⑦ 肉や魚を切ったまな板・包丁はしっかり洗浄殺菌しましょう。
- ⑧ 時間が経ち過ぎた食品は、思い切って捨てましょう。
- ⑨ 生食用魚介類は温度管理(5度以下)を徹底し、食べる直前に冷蔵庫から出しましょう。
- ⑩ 岩ガキ等の貝類は腸炎ビブリオ菌が付着している可能性があるため、水道水でよく洗浄し、温度管理(5度以下)を徹底しましょう。

食中毒予防の三原則

食中毒菌を「つけない・増やさない・殺す」

《ホームページアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/>

《iモードアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/fukusi/fukusi/imodo.html>

※基本健診の自己負担金は次の方々からは徴収いたしません。

- ・70歳以上の方
- ・65～69歳で老人医療受給者証をお持ちの方
- ・住民税非課税世帯の方

〈相談・健診〉

◎なんでも健康相談
日時 6月29日(金)
午前9時30分～11時30分

場所 保健センター

※健康に関する相談、体脂肪率や血圧測定、赤ちゃんの計測など実施しています。

お気軽にいらして下さい。

◎1歳6カ月児健診

日時 6月27日(水)午後1時

場所 保健センター

対象 平成11年9～12月生

持参するもの

母子手帳、アンケート用紙

◎乳児健診

日時 6月29日(金)午後1時

場所 保健センター

対象 平成12年6・8月生

平成13年2月生

持参するもの

母子手帳、アンケート用紙、バスタオル

※2月生の方は健康相談票を

〈予防接種〉

◎三種混合

日時 6月22日(金)午後1時

場所 保健センター

対象 ①平成12年12月以前生

で1期3回終了して

いない乳幼児

②1期3回目終了後1

年経過した幼児

※記入した予診票と母子手帳

を持参して下さい。

◎なお、健診・予防接種の日程

は矢島町のホームページ(福祉保健課健康増進係)・iモード

でも御覧いただけます。

母子及び寡婦家庭住宅整備資金の貸付利率の改正について

母子家庭及び寡婦家庭の福祉の増進を図ることを目的として行われている住宅整備資金貸付の利率が平成13年4月1日より年利1・3%に引き下げられました。詳細は左記のとおりです。

貸付を希望される方は、福祉保健課に御相談下さい。

- ・ 限度額 (Ⅱ55) 4960
- ・ 利率 1・3% (但し所得税非課税世帯は無利子)
- ・ 据置期間 1年以内
- ・ 償還期間 据置期間経過後9年以内

児童扶養手当及び特別児童扶養手当制度について

次のような児童がいる家庭に手当てを支給し、生活の安定と児童福祉の増進を図ります。

項目	児童扶養手当	特別児童扶養手当
対象児童	・ 父母の離婚または、父の死亡等により父と同一生計をしていない児童 ・ 父が重度障害者の児童	・ 精神または、身体に障害があり政令で定める1級・2級の障害の状態にある児童
児童の年齢	・ 18歳になった日以後の最初の3月31日まで ・ 政令で定める1級・2級の障害の状態にある児童は20歳未満	・ 20歳未満
受給者資格	・ 母または養育者（支給要件に該当してから5年以内に申請を行わなければならない申請資格がなくなります。）	・ 父母または養育者
公的年金との関係	・ 老齢福祉年金以外の公的年金とは併給できません。 ・ 児童が父に支給される公的年金の額の加算対象になっているときは支給されません。	・ 全ての公的年金と併給できます。 ・ 児童が障害を事由とした公的年金を受給しているときは支給されません。
その他	児童福祉施設等に入所している場合は支給されません。	

※ 詳細については、福祉保健課へお問い合わせください (Ⅱ55 - 4960)

国保脳ドック追加日のお知らせ

国保の脳ドック希望者多数のため、脳ドック受診日を追加しました。

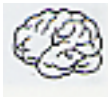
国保加入者で、70才未満の方が対象となります。頑固なめまい・頭痛のある方などはぜひ一度この機会を利用して脳ドックを受けてみてはいかがでしょうか。

脳ドック料金は5万円です。一旦支払いしてきて頂きますが、後日領収書と印鑑を持参

めざせ、1日一万歩

スポーツをするには、絶好の季節となりました。私たちが健康を維持していくためには、有酸素運動が不可欠です。生活に有酸素運動であるウォーキングをとり入れてみませんか。歩くことは場所も選ばず、むずかしい技術もありません。それに自分のペースで無理なくおこなえるのも魅力です。

どうして1日一万歩なのでしょう。それは1日のうち食物から摂取するエネルギーと体の基礎代謝や日常の仕事・生活によって消費するエネルギーの差がおよそ300キロカロリー程度と考えられるか



して福祉保健課の窓口で申請していただきますと、国保より半額の2万5千円を指定の口座に振り込みます。

脳ドック追加日(1日3名)

6月20日(水) 先着順

7月4日(水) 先着順

両日とも由利組合総合病院で行います。

脳ドック希望の方は、電話で福祉保健課・保険係(55-4960)まで申し込んでください。

余剰な300キロカロリーを消費しないとそれが体に蓄積されて生活習慣病や肥満などの原因となります。この300キロカロリーを消費するには、一万歩程度の運動量が必要というわけなのです。

国保では日新館を中心としたウォーキングマップを作成し6月広報と一緒に配布しています。ウォーキングに取り組み際に参考にしてください。4コース設定していますのでそれぞれのコースを何歩で歩けるか実践してみてください。マップにあなただの歩数を記入して福祉保健課の窓口を持ってきてください。平均歩

さい。

保険係で設定した日以外の日をご希望の場合は個人的に申し込むことも可能ですので医療機関に直接問い合わせてください。本荘市由利郡内で脳ドックのみでも実施している医療機関は、由利組合総合病院(Ⅱ27-1200)。一般ドックとセットで可能なのは本荘第一病院です。

助成対象は国保加入者となります。ご不明な点は福祉保健課まで問い合わせ下さい。

数を出して町の広報等で紹介したいと考えています。感想などもお寄せください。

さあ、あなたも今日からウォーキングに取り組んでみましょう。

(万歩計をお持ちでない方は、福祉保健課に貸出用を若干準備していますので、ご利用ください。)

(ウォークラリー大会への参加もおすすです。詳しくは公民館便りをご覧ください。)

ウォーキングとは・・・。

息が少しはずみ、軽く汗をかき程度の速さで歩くこと。





お知らせ

■歴史交流館開館記念 お茶会の開催

歴史交流館「八森苑」「道益苑」の開館を記念し、矢島町茶道同好会による茶会を開催致します。是非皆様お揃いでおいで下さい。

◇月日 6月23日(土)

◇受付 午前9時30分～午後2時

◇日程 呈茶二席

矢島清榮茶道会「八森苑」

矢島茶道裏千家「道益苑」

◇呈茶料 500円

〈申込み締切〉

準備の都合上、6月11日(月)まで日新館(TEL56-2203)

へお申し込み下さい。

※午前中には、保育園年長組のお運びによる呈茶席がございます。お友達と一緒に一服

■「ふれあい公園」

◇日時 6月8日(金)

午後2時～3時

平成13年度秋田県・山形県鳥海山遭難対策連絡会合同遭難救助訓練に伴い、日新館前「ふれあい公園」がヘリポートとして使用されます。

当日は、秋田県消防防災航空隊員・矢島消防署員の指示に従って事故のないようご注意ください。

■やる気のある人は

認定農業者になろう

認定農業者制度とは、プロの農業経営者を目指している意欲のある人を応援する制度です。矢島町では70人が認定を受けています。

メリット

- ・農地を優先して幹旋
- ・規模拡大時の助成
- ・所得税等の軽減
- ・稲作所得の補填

・矢島町認定農業者連絡協議会

で情報交換等

◇申請手続き

5年後の経営目標を自ら作成し提出

◇申請手続

5年後の経営目標を自ら作成し提出

◇申請期限

6月15日。以降は随時

◇問い合わせ・申請先

農林課農政係

(TEL55-4956)

■無料特設

人権相談所開設

人間関係や人権問題で悩んでいる方のために、法務局職員、矢島町人権擁護委員が相談に応じます。

相談内容は、一切秘密に取り扱いますので、お気軽にご利用下さい。

◇相談日 6月2日(土)

午前10時～午後3時

◇相談場所 矢島町福祉会館

◇相談内容 土地、建物、登記、相続、戸籍、夫婦、いじめなどに関する問題

■第10回矢島町長旗争奪戦並びに第21回矢島町老人ゲートボール大会

◇日時 6月19日(火)

午前8時30分

◇場所 矢島町ゲートボール場

皆様の応援をお待ち致しております。

◇日時 6月24日(日)

午後1時開演

◇場所 寿康苑

※皆様、多数お誘いあわせの上おいでください。

◇日時 6月24日(日)

午後1時開演

◇場所 寿康苑

※皆様、多数お誘いあわせの上おいでください。

催し物

■演歌歌手

櫻 春美 歌謡ショー

◇日時 6月24日(日)

午後1時開演

◇場所 寿康苑

※皆様、多数お誘いあわせの上おいでください。

■雪華の会チャリティー

おさらい会

日本舞踊藤蔭流(新舞踊・民謡)によるおさらい会を開催いたします。

◇とき 6月24日(日)

◇ところ 日新館(12時開演)

◇入場料 五〇〇円

◇連絡先

土田トシ子(55-2929)

伊東 宏子(24-5612)

募集

■町づくりパートナー募集

矢島町では「住民参画によるより良い町づくり」を目指し、各種イベント・事業のパートナーを募集します。昨年21プラス1を中心に

■まちおこし、地域づくり視察団員募集

「あすの秋田を創る協会」では、地域社会の発展を図る県民運動を推進し、住みよい秋田の創造に寄与するため、昭和57年から8回にわたり研修視察を行なっております。研修先の中国は今、近代化をめざし、まちおこしや地域づくりが盛んに進められております。日本と中国の友好を深め、国際的視野に立ち、私たちの地域づくりを進めるため研修に参加する団員を募集します。

◇研修期日

13年8月29日(水)

～9月4日(火)

◇コースと経費

Aコース 274,000円

〈上海、西安、敦煌、北京〉
Bコース 260、000円

〈上海、桂林、昆明、北京〉
Cコース 226、000円

〈上海、青島、泰安、北京〉

◇募集人員 一〇五人

(各コースとも35名)

◇募集締切・方法

平成13年6月15日(金)

定員になり次第締め切りま
す。

研修詳細については、役場

企画商工観光課(56-22

03)、あすの秋田を創る協会

(018-860-3541)ま

でお問合せ下さい。

※この研修は、町の国内外研

修補助(5割補助)の対象と

なりますので参加希望され

る方は、矢島町教育委員会

(TEL56-2203)へお問

い合わせ下さい。

講習会など

■消防署より

講習会・試験のお知らせ

一、平成13年度消防設備点検

資格者再講習の実施について

◇免状種類及び講習日

(消火設備、消火器)

一種 6月27日

(警報設備、避難設備)

二種 6月28日

◇講習会場

みずほ苑(秋田市山王)

◇受付期間

5月28日～6月8日

(持参または郵送)

◇申請書提出先

秋田県消防設備保守協会

秋田市中通6-7-9

TEL018-835-5880

◇受講料 一〇、五四〇円

(テキスト代含む)

二、平成13年度消防設備士講

習の実施について

◇免状種類及び講習日

(消火設備)

甲種一～三類・乙種一～三

類 7月23日

(警報設備)

甲種四類・乙種四、七類

7月25日、26日

(避難設備・消火器)

甲種五類・乙種五、六類

7月27日

◇講習会場

秋田市文化会館

◇受付期間

6月25日～7月6日

(持参または郵送)

◇申請書提出先

秋田県消防設備保守協会

秋田市中通6-7-9

TEL018-835-5880

◇受講料 七、〇〇〇円(秋

田県証紙テキスト代含む)

三、平成13年度第2回

危険物取扱者試験の案内

◇試験の種類、期日、受験者

の範囲及び試験会場

◇全種類

平成13年9月2日(日)

一般、高等学校生徒対象

秋田経済法科大学

秋田桂城短期大学

由利工業高等学校他

◇願書受付期間

平成13年6月26日(火)～

7月2日(月)

◇受験手数料

甲種 五、〇〇〇円

乙種 三、四〇〇円

丙種 二、七〇〇円

※受験申請書等は消防署にあ

ります。詳細については消

防署に問合せ下さい。

(矢島地区消防組合消防署)

ご近所情報

■菖蒲まつり(本荘市)

◇月日 6月23日～7月1日

◇場所 本荘市菖蒲公園

◇問い合わせ先

本荘市観光協会24-3321

■第6回「秋田草刈唄全国大会 in にかほ」(仁賀保町)

◇日時 6月16日(土)

午前9時より

◇場所 仁賀保町勤労青少年

ホーム

◇入場料 五〇〇円

(当日会場にて)

◇問い合わせ先

大会実行委員会事務局

仁賀保町公民館32-3150

■創立30周年記念

コロナー祭(西目町)

◇日時 6月17日(日)

午前10時～午後2時30分

◇場所 コロナー中央公園

◇内容

◎あべ十全さん司会による芸

能発表

・浅野梅若社中の民謡、踊り

・西目中プラスバンド演奏

・由利高民謡部歌と踊り

◎即売会及び出店

・各種花苗、焼き物、軍手、木

工製品他。花の寄せ植えプ

ランターを500円で販売

・麺類、焼き鳥、おでん、ハ

プ製品他

◇お問い合わせ

コロナー企画調整課 和田

TEL33-4528

暮らしのワンポイント

梅の手作り調味料

●梅じょうゆ

青梅は新鮮で固いもの選

きれいに洗って水気をふく。

煮沸消毒して乾かしたピン

梅を入れ、しょうゆをひた

たにかぶるくらいに注いで

しつかりふたをし冷蔵庫へ。

一ヶ月ほどで使えるようにな

ります。ドレッシングやそう

めんつゆの隠し味程度に使う

とさわやかな味わいになりま

す。

●梅子醬(メイツイジャン)

梅干の種をとり、果肉を鍋

に入れ水を注ぎ、木べらで細

かくつきながら混ぜる。砂糖

を加えてとろりと滑らかにな

るまで煮詰める。ゆでた豚肉

や鶏肉を和えたり、揚げた肉

や魚のつけだれに。油によく

合います。

